

受領 令和3年8月25日 14時44分

通告番号(3)1/2

令和3年8月25日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
津波古菊江 印

一般質問通告書

第510回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 任意PCR検査費用助成事業の進捗は。</p> <p>新型コロナウイルス感染症まん延防止PCR検査の進捗とワクチン接種状況について。</p> <p>(1) 任意PCR検査の事業内容とその効果は。</p> <p>(2) 任意PCR検査対象人数と7月、8月の接種の実績は。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス予防ワクチン接種実績状況は。 (高齢者、高齢者を除く全年代接種対象者の1回目、2回目の接種人数、接種率を直近で伺う)</p>	
<p>2 おくやみ窓口(ご遺族支援コーナー)行政サービスの設置について。</p> <p>身近な人が亡くなった後のご遺族の諸々の手続きの負担を少しでも軽減出来る様、多課にわたる役場での手続き作業をワンストップで支援コンシェルジュが対面でご遺族からの情報をもとに手続きガイドを操作し必要となる手続き及び担当窓口の案内へと繋いでいく行政サービスを行う自治体が増加している。</p> <p>内閣官房IT総合戦略室の企図として推進されており、設置自治体も平成30年度6、令和元年度16、令和2年度は169自治体となっている。</p> <p>見解を求める。</p>	
<p>3 SDGsな村づくりを目指して。</p> <p>読谷村の資源ゴミ回収事業は、幅広い項目で実践されております。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>す。循環資源ゴミの回収、運搬、分別作業、集積状況も比謝川行政事務組合環境美化センターにて適切に処理されております。</p> <p>乾電池年間 11 トン、処理費用 500 万円。蛍光灯 7 トン、年間処理費用 120 万円。ガラスびん年間 500 トン、処理費用 560 万円。小型家電年間 27 トン、処理費用 160 万円でリサイクル業者が処理しております。</p> <p>ペットボトルは読谷村、嘉手納町の 2 障がい者団体へ分別委託をしており、年間 230 トンで委託料は 530 万円です。</p> <p>他にも草木のチップ化や各種団体の古紙回収、空き缶回収などです。</p> <p>しかし地球温暖化のCO₂の排出に歯止めがかからない現状があります。資源ゴミの更なる有効活用で循環型社会の構築を図り環境に優しい村づくりの観点からの見解を求める。</p> <p>(1) 生ゴミ処理機の助成についての現状は。</p> <p>(2) 草木処理後のチップを更に活用、腐葉土として村民の家庭菜園や花づくり推進の一助にしては。</p> <p>(3) 畜産農家からのふん尿、農産資源、生ゴミ、廃油などの有機性資源を活用したバイオマス社会の構築で地球温暖化防止と環境に優しい村づくりバイオマスタウンの構想について見解を求める。</p>	